

3Stepで、できる!

教科等横断的題材づくりのポイント

【音楽科】

音楽を形づくっている要素に着目

感じたことを言葉や音で考える力

【国語科】

言葉の意味に着目

考えたことや伝えたいことを解釈する力

【生活科】

自分と学習対象とのかかわりに着目

気づき

Step 1 まずは、他教科等の学習で資質・能力を発揮させます

音色やリズム

言葉の意味

気持ち・成長

Step 2 次に、他教科等の学習内容を、形や色という視点でとらえさせます

【図画工作】

形や色などの造形的な要素に着目

発想・構想する力

Step 3 絵や立体、工作といった活動のテーマを提示し、製作させます

材料や描画材は・・・

製作の際は、子どもの表現方法に合うものを提示します。

絵、立体、工作、それともMIX?

製作の場は・・・

子どもが自然に交流する、必要なものの場所がすぐに分かる、発想を刺激する等、表現を活性化させます。



いいこと
思い付いた!

テーマは・・・

物語風? 音楽鑑賞? アナグラム? 大切なのは、子どもの経験を基に、具体的にイメージできるものです。

教師の言葉がけは・・・

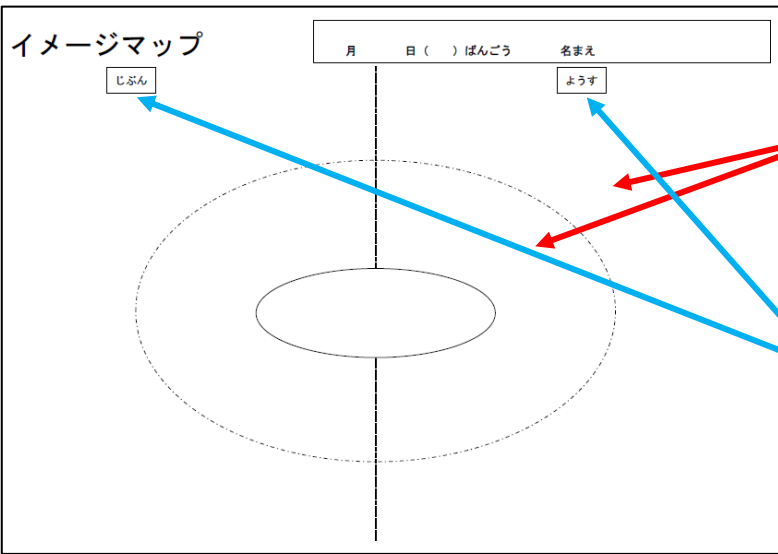
「この形はどうやってつくったの?」
「○○のような色になったね!」等、
具体的肯定的に伝えます。

簡単に使える！

とっておきの図エアイテム

イメージマップ

イメージを可視化し、形や色で考えやすくするためのアイテムです！



ポイント1

一層目は「具体的に」、二層目は「抽象的に」というように、書く視点を与えてから記述させます。

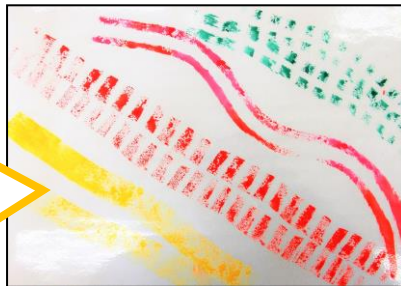
ポイント2

「何が」と「〇〇な感じ(様子)」を分けて考えられるように、記述するスペースをあらかじめ分けておきます。

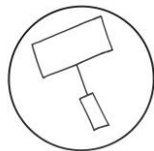
マッチングカード

材料や描画材の「効果」とつなげて、イメージに合った表し方を見いださせるアイテムです！

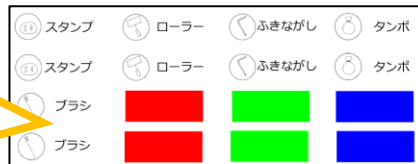
ローラーやタンポ等、子どもが使ったことのある材料や描画材をカードにしたのが、マッチングカードです。



子どもが、表し方をイメージしやすいように、簡単な記号にしています。



イメージマップと併用させる際は、ミニシールにして配ります。



イメージマップと併用すると・・・

動いている感じ
を表したい

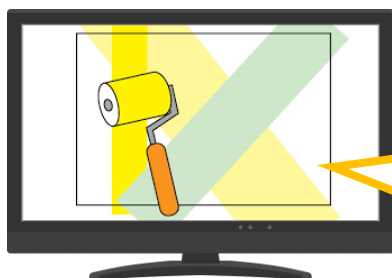
マッチング!



ローラーのコロコロが使いそうだ!

アイデアスライドショー

製作中の子どもの「行為」と材料や描画材の「効果」を提示します



〇〇さんは、ローラーをグネグネ動かして(行為), 「はずむような動き」を

わたしの作品にも、
取り入れられそうだ



【体験型ファシリテーションの提案！】

本日のシェアリングタイムは、下の内容で進めます。

いわゆる「意見を出すだけの協議会」ではなく、本題材で扱う材料と場所に実際に触れていただき、子どもの気分になってから話し合っただけだと考えています。

本題材では、生活科との関連を図り「□□な自分が、○○な様子」を絵で表しました。

子どもは、イメージを広げて表していましたか？イメージに合う表し方を考えていましたか？

「○○という姿があって、面白い」「☆☆という姿がなぜ表れていたのか分からない」「△△というように悩んでいる子どもがいたが、こんな子にはどう対処するのか」等、感じたことや思ったことを話し合っただけだと思います。

意見をまとめる際は、「円たくん（×エンタ君）」を使います。膝をつき合わせて、わいわい書き込みながら意見を出し合ってみてください！

時間	主な内容
事前	① シェアリングタイム前に、授業についての感想をポストイットにご記入ください。 黄色・・・よかった点 緑色・・・改善した方がよい点
10分	① 授業者による自己紹介，コーディネーター，指導者の紹介 ② 授業者による提案と授業の振り返りとシェアリングタイムの流れの説明
5分	① 【活動1】の概略説明 参会者の方々に3～5人のグループをつくっていただきます。
30分	② 【活動1】 ミニ題材：思いDAY´S びっくりすごろく 思いDAY´Sの中から、「動き・音・気持ち」を考えて、絵に表そう。
3分	③ 【活動2】の概略説明 「円たくん」を使って行います。グループごとに、イスを円に並べてください。
22分	④ 【活動2】 1) 生活科との関連は、子どもイメージを広げることに有効だったか？ 2) マッチングカードは、イメージに合う表したかを見いださせていたか？（1日目） アイデアスライドショーは、よりよい表し方を見いださせていたか？（2日目） 活動1を踏まえ、授業で行った手だては有効であったかどうかご意見をいただけたらと思います。 ※ 終了5分前になったら、各グループから模造紙に書いた内容を発表していただきます。
10分	⑤ 授業者反省・振り返り 授業者から、ポストイットのご意見を基に本時の授業について反省点を述べる。 堀田の撮影した画像を提示し、参会者の方々の活動の様子を振り返る。
10分	⑥ ご指導 教授より授業についてのご指導や、これから培いたい図画工作科での子どもの資質や能力についてお話をいただく。